

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

1月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「メジロ科 メジロ」

留鳥。全長 12cm。目の周りが白いことから名付けられました。ツバキの蜜やハゼの実が好物です。



「キツツキ科 コゲラ」

留鳥。全長 15cm。日本で一番小さなキツツキです。「ギーギー」と鳴きます。



「シギ科 イソシギ」

留鳥。全長 20cm。浅い水辺を腰を上下に振りながら歩きます。千尋の浜で見ることが出来ます。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」  
体長 20-25mm。南方系の大型カメムシで、駒ヶ崎灯台付近で集団越冬をしています。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆  
常緑高木。直径 6mm ほどの赤い実をつけています。比較的都市環境に強い事から街路樹などにも用いられます。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆  
日本原産で学名が *Camellia japonica* (カメリア ジャポニカ)。観賞用と共に重要な油用植物でもありました。



「ヒガンバナ科 スイセン」

地中海沿岸地域が主な原産地の多年草。暖かい沿岸近くで野生化し群生しています。別名「雪中花」。



「タデ科 ヒメツルソバ」

ヒマラヤ原産の多年草。日本にはロックガーデン用として明治時代に導入されました。



☆「ショウガ科 アオノクマタケラン」☆  
湿った林下に生える常緑多年草。赤い実がかわいく、縁起物に使われることもあります。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くことも出来ますよ♪

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。  
皆様のお越しを職員一同お待ちしております。 平成 31 年 元旦

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

2019年1月前半号  
宇久井ビジターセンター



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 冬版

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 赤灯台

## 地玉(じこく)の浜

## 駒ヶ崎灯台

## 千尋の浜

(上地の浜)

## 松尾展望広場

## 外の取

フェリーターミナル方面  
通行できません

キアシシギ  
ソリハシシギ  
コチドリ

メジロ  
キシバト  
ヒヨドリ  
ウグイス

南紀勝浦  
休暇村

上野展望台

木ノすき間から  
海が見えます。

大蛇島方面通行  
できません。



### 凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ

周囲ルート

ホルトノキ

シロダモ

倒木の為、通行困難

ヤブツバキ群生地  
足元注意

至休暇村

ヤマモモ

ヤブツバキ

マテバシイ

ウバメガシ

マルバウツギ

敵船監視場跡

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ヤマモモ

ハゼノキ  
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

ヒサカキ

エソビタキ・コゲラ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

ツフバキ

シロダモ

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ